

# 中・四国アメリカ文学会ニューズレター(第 106 号) THE CHU-SHIKOKU AMERICAN LITERATURE SOCIETY NEWSLETTER 発行日 2025年 11月9日

## 令和7年度 中・四国アメリカ文学会 冬季大会

日時: 12月6日(土)15:10-17:30

場所: サテライトキャンパス広島 504 中講義室

(広島県広島市中区大手町1丁目5-3)

\*503 会議室にて、支部運営会議を 開催いたします(14:00~14:50)

\*発表者は、ハンドアウトを**40**部ほど ご用意ください。

## プログラム

開会の辞 会長 城戸 光世(広島大学) 15:10-15:20

#### 研究発表

発表者: 西光 希翔(広島修道大学) 15:20-16:00

題目: 「響き渡る笑い声――トニ・モリスンの『スーラ』再読」

司会者: 光森 幸子(広島経済大学)

**発表者**: Ronald D. Klein(元·広島女学院大学教授) 16:00~16:40

題目: "Western Women Write about Meiji Japan"

司会者: Michael Gorman(広島市立大学)

(休憩 10分)

**発表者**:中村 善雄(京都女子大学) 16:50~17:30

題目: 「テクノロジーと速度の詩学――『ある婦人の肖像』にみる時間―空間圧縮の表象」

司会者: 堤 千佳子(山陽小野田市立山口東京理科大学)

閉会の辞 副会長 塩田 弘(広島修道大学) 17:30~17:40

大会終了後、和風居酒屋「月あかり」にて懇親会を開催いたします。 (〒730-0051 広島県広島市中区大手町1丁目8-9) 開催時間は18:00-20:30、会費は6,000円です。 ご参加の方は、11月30日までにQRコードでご入力いただくか、 メール(katsuya.shima@gmail.com)にてご連絡ください。



発 行 中・四国アメリカ文学会事務局(会長:城戸 光世)

編 集 事務局長: 島 克也 〒731-0153 広島市安佐南区安東 6-13-1 安田女子大学文学部 島 克也研究室

Tel: 080-4887-6608 E-mail: katsuya.shima@gmail.com

ウェブサイト: http://www.chushi-als.org

#### 連絡事項

### ●令和8年度支部大会発表者募集

来年度の支部大会は、令和 8 年 6 月 13 日(土)・14 日(日)に安田女子大学で開催されます。同大会での発表を希望される方は、事務局まで E メールでお申し込みください(事務局が変わりました。ご注意ください)。なお、発表予定日は 6 月 13 日(土)です。申し込み期限は 1 月 10 日(土)、題目・レジュメ提出期限は 3 月 20 日(金)となります。

#### ●令和8年度全国大会発表者募集

来年度の全国大会は2026年10月10日(土)、11日(日)に福岡大学で開催されます。同大会での発表を希望される方は、支部事務局までEメールでお申し込みください。申し込み期限は1月10日(土)、題目・レジュメ期限は3月20日(金)です。発表の申し込みをされた段階で、全国大会発表用の電子ファイルをメールでお送りします。その電子ファイルに必要事項を記入し、題目・レジュメと一緒に支部事務局に提出してください。5月下旬開催の大会運営委員会で発表者が決定され、随時、その結果が発表者に通知されます。

#### ●事務局連絡先の変更

事務局が安田女子大学 島研究室に移動しました。塩田弘先生にはこれまで幹事長をお勤め頂き、ありがとうございました。新しい事務局はこのページのヘッダ部分にございますとおりです。今後ともよろしくお願いいたします。

●会費未納の方、お早めの納入をお願い致します。口座番号は従来通り01380-0-22492です。

#### ●会誌論文の宛先

以前は投稿論文を編集長宛に送っていただいておりましたが、担当の幹事(編集事務) に送っていただくことになっております。宛先は栗原武士先生(県立広島大学)ですので、事前に申し込みされた投稿希望の方は、会誌あるいは HP 掲載の投稿規定をよくお読みの上、期日までに以下の宛先にお送りください。

#### **T** 734-8558

広島県広島市南区宇品東 1-1-71 県立広島大学 栗原武士研究室 宛tk-kuri@pu-hiroshima.ac.jp

## 入会・退会・所属変更(敬称略)

【新入会】 金澤哲(京都女子大学)、王玲玲(神戸大学大学院生)

【再入会】 吉岡葉子(神戸女子大学名誉教授)

【退会】松島欣哉

【所属変更】藤吉清次郎(高知大学名誉教授)